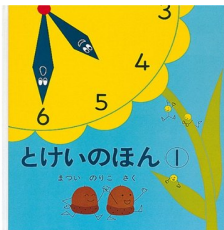



4歳児クラス 11月 第3回 「とけいのほん①」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> • どんぐり坊やのペープサートを場面に応じて使用しながら進行するのも良い。 • 数字や時間に興味が湧くきっかけとなるシアタータイムとなるよう、楽しい雰囲気を作りながら進める。 	教材		
	導入	<ul style="list-style-type: none"> • 園にある時計を提示。「チクタクチクタクボンボンポ〜ン♪」「これなんだ?」「ピンポン! 時計です」「なにをする物かな?」「今何時かな?」「針が動いているね」等で、お話繋げる。 		保育士の役割
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート(どんぐりぼうや) 	<ul style="list-style-type: none"> • 時計提示 • 会話をする 	

がくしゅうタイム

活動①	制作	シールを貼り、割りびょうをつけ時計を作ることが出来る。		
設問	時計に数字シールを貼り時計を作りましょう。			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 保:「♪こちこちかつちんおとけいさん」歌いながら「見て見て〜。時計作ったの」時計を提示 • 講:「すごーい、ちょっとかして」「今何時?」等で時計に興味を持てるように楽しく提示する。 • 講:「この時計楽しいから、先生も欲しいな」 • 保:「材料があるから作ってみてね」等で材料を渡す。 <p>【作り方】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①時計に数字シールを貼る。(数字の確認) ②短針が上になるように長針をかさねて割りびょうで付ける(割りびょうはまず、2本一緒にたおすと片方が浮き上がるのでそれを割る) ③上の穴にモールを通してねじねじしたら出来上がり。 <ul style="list-style-type: none"> • 作り方を説明する前に、子どもたちに「どんな風に作ったら良いか」問いかける。(思考力を高めるための働きかけをする) • 作り終わった子から、針を動かし時間を合わせてみる。 • 皆が終わった所で一度「1・2・3・パツ・出来ました」と、頭の上に持ち上げて賞賛する。 ※保育士用に2セット用意していますので、1セットで提示用を作成する。 	教材	<ul style="list-style-type: none"> 提示用時計 時計 短針・長針 割りびょう 数字シール モール 保育士用時計セット 	
			保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> • 時計提示 • 材料配布 • 子どものフォロー • 賞賛
活動②	生活	時計を使い、いろいろな時間に針を合わせることが出来る。		
設問	今何時?いろいろな時間に針をあわせてみましょう。			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 講:「皆上手に作れたね。好きな時間に合わせてみよう」 • 講:まずは、針を動かすことを行い、「今何時かな」「〇〇時だね」等、自由に動かしてみる。 • 講:「それではクイズです」等で、「おやつ時間は? そう3時です。」「3時に時計を合わせましょう。」「先生の起きる時間は6時です…」等、針を動かしながら時間を合わせていたり、自分の決まっている時間に合わせ、何をする時間なのか発表させても良い。 • 賞賛して終了。 <p>※時計を持ち帰らず、保育でも時計の活動を入れても良い。</p>	教材	<ul style="list-style-type: none"> 提示用時計 	
			保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> • 子どものフォロー • 賞賛

数子ヤレ	<small>おらい</small>	数	教材
設問	7個の操作が出来る おはじきを使い、7個の操作をしましょう。		おはじき お皿（5個入り） お皿（数個）
活動内容	今月は7個の操作です。お皿に5個入れておき、あと何個入れたら7個になるか、別のお皿（数個入っている）そこから2個取り5個のお皿に入れて7個になったか数える等。クラスや個々に合わせて、数を設定する。		保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> • 皿の提示 • 子どものフォロー • 賞賛